

### 重点整備地区の内、令和 8 年度以降に見直しを行う地区について（案）

令和 4 年度から重点整備地区を順次見直していき、「堺市バリアフリー基本構想（改定版）」への一本化を図っています。

令和 6～7 年度にかけて、「南海泉北線 4 駅周辺地区（深井、泉ヶ丘、榎・美木多、光明池）」を見直しており、令和 7 年度末に改定予定です。

令和 8 年度以降に評価・見直しを実施する地区について、以下を想定しています。

#### 1 令和 8 年度以降に評価・見直しを行う地区（予定）

##### ■バリアフリー化設備の整備計画に合わせて、評価・見直しを行う重点整備地区（案）

地区	主な理由
三国ヶ丘駅周辺地区 （H14 年度策定）	・南海高野線三国ヶ丘駅に「可動式ホーム柵」設置の構 想がある。 ・両駅とも乗降客数が多く、また、三国ヶ丘駅は JR と南海 の交通結節駅である。
JR 堺市駅周辺地区 （H13 年度策定）	

##### ■実施方法（案）

###### （1）実施期間

令和 8～9 年度の 2 年間（予定）

###### （2）評価・見直しの手法等

- ・2 年間で当該重点整備地区（3 駅）をまとめて評価・見直しを実施。
- ・既存の整備状況を活かしつつ、これまでに見直しを実施した地区（「堺駅・堺東駅周辺地区」・「中百舌鳥地区」・「南海泉北線 4 駅周辺地区」）と同様の手法で見直しを実施。

#### 2 関係部局・関係機関との連携・調整

当該地区には、様々な都市計画や整備事業が予定されており、それぞれの計画等との調和が最も重要であると考えています。

当該重点整備地区の評価・見直しを実施する際は、ご協力をお願いいたします。